

# 景気対策どんどん打ち出す

## 渡会県議が来社、新年の抱負

豊橋市選出県議で公明党にしかできない政

明党県本部副代表兼政

策局長、党県議団長の

渡会克明氏(61)が3

日、年始あいさつに東

愛知新聞社を来訪。公

選に向けた見通しなど

語った。

「結党50周年という

節目で、自身4期目の

仕上げの年。大きな1

年になります」と渡会

氏。昨年来の「ねじれ

国会」解消で党の発言

力が高まり、語り口は

一層熱を帯びる。「党

会に対し、雇用拡大に  
関する施策など、どん  
どん打ち込んでいく」  
と続けた。

県議会の議員状況は  
現在、定数103に対  
し、欠員7の96人。削  
減数はまだ決まってお  
らず、注目の東三河5  
選挙区は「いずれも検  
討地域に挙げられてい  
ない」と渡会氏は明か  
した。

うち公明党は議員6  
人の第4党派。「たか  
が6人ですが(白公連  
立の一角として)ハワ  
ーバランスの中心にい  
ます」と、影響力の強  
さを強調する渡会氏。

来年の改選に向け、自  
身の進退については  
「組織政党なのでだれ  
かが決めてくれるこ  
と」としながらも、「や  
りたいことはいっぱい  
ある。気力、体力とも  
十分」と話していた。



「大きな1年」と抱負を語る渡会氏  
—東愛知新聞社で